

事務事業評価シート(平成23年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ【Plan1】

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名
63111	千葉県鋸南町との交流事業	まちづくり政策課	まちづくり係	一ノ瀬 元広	一ノ瀬 敏樹
		一次評価年月日	平成 24 年 6 月 15 日	連絡先(内線)	2221
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)
		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	0215	都市交流事業
	第五次総合計画前期基本計画の施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	6章	参加と交流のまちづくり
		節	(コード選択)	3節	交流の促進
		項[基本施策]	(コード選択)	1項	地域間交流の推進
		目[主な施策]	(コード選択)	1目	友好都市等との交流推進
関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他	辰野町第五次総合計画
事務期間	(開始) 元 年度 ~ (終了予定) 年度	<input type="checkbox"/> 開始時期不明	<input type="checkbox"/> 終期設定なし		

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。【Plan2】

①対象(〜に対して)……この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

友好都市締結をしている辰野町と千葉県鋸南町の町民

②目的(意図)(〜という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

辰野町、千葉県鋸南町の両町民が、行政・産業・教育・文化等の交流を通じ相互に理解を深め、友好親善を促進し、地域の発展と文化創造に貢献する。

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

1	さまざまな交流を促進し、相互理解と友好親善、地域の発展、文化の創造を図る。具体的な事業[長狭街道・ほたる駅への参加、ほたる祭り交歓会、りんごオーナー事業、JA上伊那まつり辰野会場・鋸南町農業祭での物産販売、たつのパークホテルによる鋸南町フェア(特産品の販売やレストランでの鋸南町郷土料理の提供)]
2	
3	
4	

(3) 活動指標の設定と推移……(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		22年度	23年度	27年度(見込み)	達成率	27年度(見込み)	年度(見込み)	
①	指標名	友好都市交流事業の取り組みメニューの数		4	5	5	1.00	5
	説明	物産展、りんごオーナー事業などの取り組み状況		目標値設定の根拠 取り組み事業の増減により目的達成を図る。				
②	指標名					#DIV/0!		0
	説明			目標値設定の根拠				

(4) 成果指標の設定と推移……(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。【Do2】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		22年度	23年度	27年度(見込み)	達成率	27年度(見込み)	年度(見込み)	
①	指標名	友好都市鋸南町の知名度		80	80	80	1.00	80
	説明	町民アンケートの「知っている」の割合		目標値設定の根拠 第4次後期基本計画策定のための町民アンケート結果と第5次総合計画策定時のアンケート結果とを比較し、友好都市の取り組み達成状況を推測する。(H17 75%)				
②	指標名					#DIV/0!		0
	説明			目標値設定の根拠				

(5) 総事業費(コスト)の推移【Do3】

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算) =①+②	(千円)	平成22年度決算	平成23年度決算	平成24年度見込み
		1,333	1,146	1,182
対前年比	%		86	103.2
A)その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)				
B)一般財源(税金)		1,333	1,146	1,182
①事業費	(千円)	243	230	279
対前年比	%		94.7	121.3
②人件費の概算	(千円)	1,090	916	903
対前年比	%		84	98.6
		年間人件費	年間人件費	年間人件費
町職員(正規職員)		1,090	916	903
臨時職員		0	0	0

人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果	
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか	B	A 増加傾向にある C 減少傾向にある	B 変化していない D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	B	A 町が主体となる必要がある C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる	B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある	Bの場合その具体的な内容をお書きください
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある	Bの場合その具体的な内容をお書きください
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	C・Dの場合その具体的な内容をお書きください
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない	A・Bの場合その具体的な内容をお書きください 辰野町りんごオーナー制推進委員会補助金の活用事業
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり	C・Dの場合その具体的な内容をお書きください
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり	C・Dの場合その具体的な内容をお書きください
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声やニーズを把握していますか	B	A アンケートなど具体的な方法で把握している B 日常業務の中で把握している C 把握していない	A・Bの場合その具体的な把握方法を、Cの場合その理由をお書きください 物産展等の事業実施時に町民の皆様から直接お話を聴いている。

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **□を一つチェックしてください。**

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ□を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業改善の経過

(前年度で記入した事業の方向性の具体化内容についての評価やこれまでに事業改善をした経過を記入します。)

新たな交流事業として、町有の宿泊施設であるたつのパークホテルにて1月に鋸南町特産品フェアを実施し、鋸南町の水仙を中心とした特産品の販売やレストランでの郷土料理の提供を行った。
また、町民ホールに「鋸南町情報コーナー」を設置し、観光パンフレットや毎月の広報誌を常設し、町民の皆様へ情報発信を行った。

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)

今後も通例行事については継続的に実施する。一方で交流のマンネリ化が懸念されるので、新たな切り口での交流について両町担当者間で検討していく。

24年度予算見積書への反映 あり なし

[反映内容]

(8) 所屬長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)

新たなメニューで鋸南町のPRを行ってきた。引き続き友好都市との絆を保っていきます。多くの町民が参加・交流する機会を工夫します。

上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック

- A. 貢献度 大 D. 上位施策なし
 B. 貢献度 中
 C. 貢献度 小

(今後の方向性 □を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止



b 上記 a~e を選択